

# 7部

ご案内

---

暑いなかスクーリングを受講された方、お疲れ様です。スクーリング受講者専用レポート（別レポート）は、提出締切が受講後1カ月以内となっています。また、『レポート課題集』記載のレポートも、スクーリングを受講したら、講義の刺激を忘れないうちに完成、提出するようにご努力ください。

## 1 スクーリング受講者専用別レポートについて

昨年度より一部科目の一部課題について、スクーリング受講者が希望により通常のレポート課題に替えて提出可能な専用レポート（別レポート）を配付いたしております。

- 今年度のスクーリング受講者へ 別レポート提出締切は受講後1カ月です。なお、もし期限までに提出できなかった場合、下記の別レポート申込みを行い、提出することが可能です。
- 昨年度までのスクーリング受講者へ 『With』76号で別レポート実施を案内した科目で申込まなかった方、および「地域福祉論」など新たに別レポート実施が決まった科目の別レポートを希望する方は、11/5発行の『With』79号の案内に従って、期限（11/25ごろを予定）までに申込んでください（79号の申込みまで無料。それ以降は有料）。
- くわしくは『レポート課題集2011（1・2年次）』p.17～18参照

## 2 印刷物訂正のご案内

- 『レポート課題集2011（1・2年次）』  
p.52 観光と文化 担当教員産休のため山本理佳先生に変更

p. 8 真ん中付近 レポートの再提出

(誤) 1～8ページ目に記入してください



(正) 手書きレポート用紙の場合は1～8ページ目に記入してください（ワープロ・パソコン印字の場合は再提出になった課題のみ規定用紙以内で新しいレポート表紙に貼り付けてください）。

p. 34 「法の基礎」教科書・レポート課題 変更の件

共通基礎科目「法の基礎（日本国憲法を含む）」の教科書が『法学』（建帛社）に変更になり、それにともない新教科書を所持している方のレポート課題がp. 66記載のように変更になります。昨年度前期までの教科書を所持している方は、『レポート課題集2011（1・2年次）』p. 34～35記載の課題でも2013年3月までは提出が可能です。

●『試験・スクーリング 情報ブック2011』

p. 38 ほか スクーリング日程 追加開講

福祉社会学 VTR 郡山 H24 3/17・18を含む3日間（3日目は未定）

p. 52～53 オンデマンド・スクーリング日程 追加開講

社会福祉援助技術論 A 11/16正午申込締切 12/24正午試験締切

社会福祉援助技術論 B 11/30正午申込締切 1/11正午試験締切

## 3 教科書後送科目のご案内

下記の科目の教科書が後送になりましたが、現在の状況は下記のとおりです。発送済教科書が未着の方は至急お申し出ください。

- 法の基礎（日本国憲法を含む） 新しい教科書は『法学』となり、昨年8月以降の履修登録者から9月15日までに発送 ただし「福祉法学」と

同じ教科書のため、「福祉法学」履修者には配本いたしません。

- レクリエーション概論 レクリエーション実技 レクリエーション事業  
今年度後期の履修登録者から9月15日までに発送
- 福祉と経済 4/1～の履修登録者 発送時期未定
- 上記以外で一部欠品になった教科書はすべて発送済です（被災者の前年度以前履修科目で教科書が現在ないものを除く）

## 4 試験・レポートの不正行為について

残念ながら、またこれまでに提出されたレポートで「他人と同一、または酷似している内容」のものが見つかりました。すでに『学習の手引き』をはじめ各所でお知らせのとおり、他人と同一または酷似したレポートを提出することは、不正行為とみなします。たとえ「合格済レポート」であっても合格は取り消され、懲戒処分の対象となります。なお、「レポートの現物の貸し借り」や「データのやりとり」は禁止いたします。学生間の情報交換はおおいに結構ですが、不正行為のもととなることはご遠慮ください。

また、これまで規定がありませんでしたが、下記の件も今後守られなかった場合は不正行為となりますので、ご注意ください。

- (1) スクーリング試験の際も、とくに教員が許可した場合を除き、携帯電話・PHS・パソコンなど通信ができる機器の持込はできなくなりました（試験持ち込みすべて可の場合も上記のものは不可）。

申し訳ございませんが、パソコンでノートをとる方はプリントアウトをご用意くださるなどの対処をお願いいたします。

- (2) 科目修了試験、スクーリング試験の通信教育部専用解答用紙の持ち帰りを禁止します。専用解答用紙を持ち帰っている場合は、通信教育

部にご返却をお願いいたします。

(科目修了試験の問題用紙はこれまで同様持ち帰りが可能です。)

## 5 スクーリング開講・申込時のご案内

### ●11月16日までのスクーリング中の食堂開店について

9/23~25, 10/8~10, 10/15・16, 10/22・23は学生食堂が開店しています。記載のない日曜日は閉店です。

10/1・2, 10/29・30はステーションキャンパス館内レストラン郷(ふるさと)が開店しています。

### ●学習ホール開放時間について(仙台会場)

スクーリング中に教室・図書館以外に自習などのため、「学習ホール」が使用できます。その開放時間は原則として下記のとおりです。ただし、大学行事などにより予告なく変更される場合があります。

#### ●国見キャンパス 2号館1階・3号館1階

土曜日・日曜日 8:00~20:00

#### ●ステーションキャンパス 3階

土曜日17:00まで 日曜日 通常は閉室、スクーリングがステーションキャンパスである時のみ17:00まで開室

### ●講義中、携帯電話・PHSの電源はお切りください。

### ●申込み時の未着申立て期間について

スクーリングは申込み後、受講料納入依頼書がその期のスクーリング申込締切日5日間ほど前以降から申込締切1週間後までに届くことになっています(各『With』の4部冒頭参照)。スクーリング申込締切1週間後までに「受講料納入依頼書」が届かない場合は翌日までに大至急ご連絡ください。

翌日までにご連絡をいただけない場合は、その後に「申込ハガキをだしたはずだが……」とお申し出いただいてもスクーリングの申込みは受理できません。ご注意ください。

『With』や科目修了試験申込・進級時の「履修登録用紙（OCR）」などにも、未着申立て期間が設定されていますので、『試験・スクーリング情報ブック2011』p.11～のカレンダーや『With』でご確認ください。

## 6 / 10月生 進級手続きのご案内

10月の進級手続きは、『With』77号6部でご確認ください。以下は概略のみです。

### ●10月生・正科生

学費振込依頼書は7月22日発送済です。進級を希望する場合で未入金の場合は早めに納入をお願いいたします。残念ながら休学・退学を希望する場合は9月30日を目処に『学習の手引き』巻末の様式で届出をお願いいたします。9月30日を超えても受付はいたしますが、遅くとも11月末までに何らかの意思を表明していただかないと除籍扱いになります。

### ●10月生・科目等履修生

継続希望の方は、8月10日に送付しました「履修登録用紙（OCR）」に、履修希望科目をマークしてご返送ください。なお、遅くとも10月31日までに継続希望がない場合は、9月末にさかのぼって修了扱いとなりますので、ご了承ください。

## 7 / オンデマンド・サーバー停止のご案内

9/23～25は、本学でインターネット配信スクリーニングを行っているため、オンデマンド・サーバーは停止いたします。この間、『学習の手引き』8章・10章のサービスは視聴できなくなります。ご了承ください。

## 8 / 通信教育部事務室休業のお知らせ

通信教育部事務室は、11/3, 23, 26, 27, 12/26～1/4, 1/14, 15, 28, 29, 2/18, 19, 3/18, 20は休業です。電話対応などができません。ご了承ください。その他の日曜日も出勤者が少ないので、日曜日は緊急時以外のお電話はご遠慮ください。

## 9 / 科目修了試験会場・追加連絡

10月科目修了試験会場については、3部p.18～19をご覧ください。12月以降の会場は、『試験・スクリーニング 情報ブック2011』p.22～24のとおりです。未定であった会場で決定している会場は下記のとおりです。

1/22 弘前 弘前市立中央公民館（弘前文化センター）

12/11 宮古 宮古市民総合体育館（シーアリーナ）

12/10 酒田 酒田市中央公民館

12/11・2/26 東京 工学院大学（新宿キャンパス）

1/22 浜松 浜松科学館

## 10 試験結果など発送予定

通信教育部ホームページ「お知らせ（新着情報）」→「通信教育部学生向け 発送物のご案内」のところ、またはTwitterで最新情報をご案内していますが、9月13日時点の情報は下記の通りです。

夏期スクーリングⅡ（7/16～29開講）試験結果 8月12日発送済

夏期スクーリングⅢ（7/30～8/14開講）試験結果 9月9日発送済

※障害者(児)教育実習事前指導スクーリングの結果通知はありません

夏期スクーリングⅣ（8/16～28）スクーリング試験結果

9月20日発送予定

夏期スクーリングⅤ（9/2～11）スクーリング試験結果

10月12日発送予定

精神保健福祉援助演習スクーリング結果（7/31までに事後レポートを提出した方） 9月15日発送済

特講・福祉心理学Ⅰ試験結果 8月29日発送済

7月科目修了試験結果 8月26日発送済

## 11 レポート添削の状況について

9月13日現在、「生命の科学」「高齢者福祉論」「福祉施設管理論」「精神保健」「精神医学」「教育心理学」「知的障害者の心理」のレポート添削が1カ月以上遅延しております。申し訳ございませんが、添削終了までしばらくお待ちください。

その他の科目では1カ月以上遅延している科目はございません。8月8

日午前受付分までのレポートで他に未返却の科目がございましたら、通信教育部事務室にご連絡ください。

## 12 精神保健福祉士取得カリキュラムの変更について

本年8月に厚生労働省の法令改正があり、精神保健福祉士取得を希望し来年4月以降に入学（再入学を含む）される方はカリキュラム・学費ほかが大幅に変更されます（変更内容は未定です）。また、実習先要件が厳しくなるため、実習受講が定員制になります。なお、今年度までの入学者はどなたも在学している限り現在のカリキュラムで受験資格が取得できます。ただし平成25年1月の国家試験からは新しい科目区分で出題されます。

## 13 社会福祉援助技術実習施設の登録について

来年度以降の「社会福祉援助技術（現場）実習」の実習先については、実習先の実習指導者が「社会福祉士の資格取得後3年以上相談援助業務に従事した経験のある者で、かつ実習指導者講習会を修了した者」などという省令による要件が課されます。

つきましては、来年度以降に「社会福祉援助技術（現場）実習」を受講予定で、たとえば勤務先実習を予定しているなど実習先の候補がある方は、10月20日ごろまでに下記の情報を書面でご連絡いただければ幸いです。

- (1)施設名（例：△△ホーム）
- (2)施設種別（例：特別養護老人ホーム）
- (3)施設長のお名前
- (4)施設住所
- (5)法人名（または市町村などの設置主体）
- (6)学籍番号・氏名・実習希望時期（例：平成24年夏ごろ＝予定で可）・

実習先との関係（例：勤務先）

(7)（わかる範囲で）実習指導者氏名と講習会受講の有無

今回、登録を行わなくても、皆様が実習を希望された施設は、条件が合えば、順次登録実習先として追加していく予定ですが、登録作業には時間もかかるため、あらかじめの登録にご協力いただければ幸いです。

なお、来年度実習受講希望者の実習申込締切はどなたも11月末です。受講条件の達成は2月20日までで結構ですが、申込みは必ず11月末までに行ってください。

## 14 大学祭のご案内

10月29日(土)・30日(日)の2日間、東北福祉大学の学園祭（国見祭）が「Marching ～一歩ずつ～」のテーマのもとに行われます。模擬店や野菜の無料配布などのイベントがあります。お時間のある方はどうぞご来場ください。くわしくは、国見祭実行委員会（電話022-233-3505）までお問い合わせください。

## 15 被災された学生の方々へ

7月末の新潟県・福島県を中心とする集中豪雨、および9月初旬の台風12号により被災された方に心よりお見舞い申し上げます。東日本大震災や原発事故により被災された方々への対応と同じく、災害時に在籍されていた方には、①自宅が全壊・半壊された方には学費の半額減免を、②教材が損傷を受けた方は無料再発行をいたします。通信教育部までお申し出ください。

## 16 その他のご連絡・ご報告

- (1) 『学習の手引き』11章記載の「東北福祉大学通信教育部奨学金」は、今年度は被災された学生への学費減免のため、募集いたしません。ご了承ください。
- (2) 8/19～21の「社会福祉原論（職業指導を含む）」は、8/19田中治和先生、8/20・21齋藤征人先生にご担当をいただきました。
- (3) 9/17～19の「障害児の心理」（仙台会場）は、担当教員入院のため、ビデオスクーリングとして実施いたしました。
- (4) 9/23～25の「心理療法」（仙台会場）の9/23は清水めぐみ先生に、9/24・25は秋田恭子先生にご担当いただきます。
- (5) 震災により仙台港付近の教科書倉庫が被災し、書籍を6月に別の倉庫へ移転させるなどしたため、書籍に若干傷みがあるものがありますが、ご了承ください。
- (6) 認定心理士希望者は、受講した年の「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」「心理学研究法Ⅰ・Ⅱ」の『レポート課題集』該当ページをシラバス提出用に保管しておくように願います。
- (7) 産業カウンセラー受験資格希望者は、卒業および必要全科目の単位修得後、受験申込前に受験資格審査の申込みを産業カウンセラー協会に行う必要があります。その際、22年度以降の単位修得者は人格心理学・産業心理学・産業カウンセリングⅡのシラバス＝『レポート課題集』コピーを提出する必要がありますが、その場合今年度の『レポート課題集』コピー（または昨年度修正『レポート課題集』として本年1月に配布したものを）を提出してください。22年度以前のを提出すると受験資格なしと判断されます。

※人格心理学・産業心理学の22年度以前単位修得者が上記シラバスを提出できるのは、昨年度指示の追加レポートを提出した方のみです。

# 「法の基礎」教科書・レポート課題 変更の件

共通基礎科目「法の基礎（日本国憲法を含む）」の教科書が後送になっておりましたが、『法学』（建帛社）に決定され、それにともない新教科書を所持している方のレポート課題が下記のように変更になります。昨年度前期までの教科書を所持している方は、『レポート課題集2011（1・2年次）』p. 34～35記載の課題でも2013年3月までは提出が可能です。

## 変更後の教科書

志田民吉編著『法学』建帛社、2007年 1・2・4章のみを範囲とする（「福祉法学」と同じ教科書のため、「福祉法学」履修者には配本いたしません）

## 変更後の2・3単位めのレポート課題

### レポート課題

#### 2単位め

統治機構について論じてください。

#### 3単位め

不法行為について論じてください。

### アドバイス

#### 2単位め 解説

統治機構にける「国会」「内閣」「裁判所」の各意義について述べたうえで、三権分立の視点から相互の関係性について論じてください。

#### 3単位め 解説

不法行為の要件・効果を論じたうえで、使用者責任の内容について言及してください。